

旭でオリンピック事前キャンプ

ザンビア共和国を応援しよう

東京2020オリンピックに出場する、

アフリカ・ザンビア共和国の事前キャンプを、

旭市が受け入れることとなりました。

練習施設の提供や宿泊施設の支援などを行います。

ザンビア共和国とは

アフリカ大陸南部の内陸に位置し、国土は日本の約2倍、人口は約1,700万人の国です。産業は農業が盛んで、ビクトリアの滝に代表される観光も人気です。

で国名が変わったという、珍しいエピソードを持っています。今回のオリンピックでは、陸上、ボクシング、柔道などの参加が予定されているほか、女子サッカーなどでさらに出場権を得る可能性があります。

事前キャンプの支援

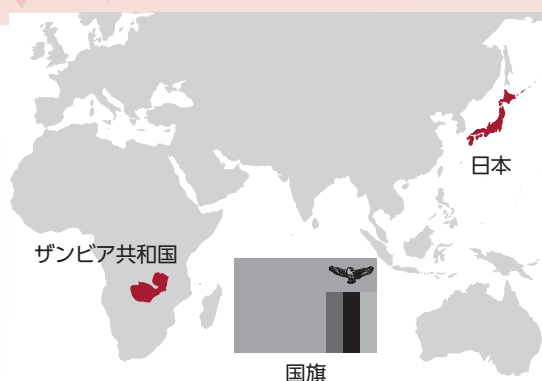
旭市では練習施設の提供や宿泊施設の支援、選手と市民の交流事業を行うほか、大会以降の交流も行っていく予定です。

また覚書の締結式で市長は「万全の態勢でお迎えできるよう準備を進め、市民一丸となって支援したい。ザンビアの選手の活躍を期待し、市を挙げて応援させていただく」と話しました。

問い合わせ先

体育振興課体育振興班

☎64・11132



ザンビア共和国

日本

国旗

2月19日(水)午前11時

全国一斉情報伝達試験を実施

全国瞬時警報システム(Jアラート)を使用した全国一斉の情報伝達試験を実施します。

当日は防災行政無線から試験放送が流れます。

Jアラートとは

Jアラートは、緊急地震速報などの気象関係情報や弾道ミサイル、武力攻撃といった有事情報など、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、迅速に伝達するシステムです。

これらの情報が放送されたときは、テレビやラジオなどの情報に注意し、身の安全を確保して落ち着いて行動するようにしましょう。

Jアラートでは伝達する情報の種類により、音声メッセージだけでなく警報音もそれぞれ異なります。(緊急地震速報のチャイム音、大津波警報のサイレン音、有事情報の国民保護サイレン音など)

【2月19日の放送内容】

- ①上り4音チャイム
- ②「これは、Jアラートのテストです」×3回
- ③「こちらは防災あさひです」
- ④下り4音チャイム

※防災行政無線は戸別受信機でも聞くことができます。貸し出しを希望する世帯は問い合わせてください。



問い合わせ先

総務課地域安全班(☎62-5311)

気付いてください ヘルプのサイン

ヘルプマークを知っていますか

ヘルプマークは援助を必要としている障害のある人などが、必要な支援や配慮を周囲の人に知らせるマークです。かばんなどに取り付けることができるストラップ型と、携帯できるカード型のものを配布しています。

どんな人が持っているの

- 認知症や妊娠初期など、外見からは援助を必要とすることが分かりにくい人
- 視覚や聴覚などに障害があって、周りの状況把握が難しい人
- 義足や人工関節を使用している人

ヘルプマークを持つ人を見掛けたら

ヘルプマークの裏面には周囲に伝えたい情報や、手助けをしてほしいことが記入してあります。

- 電車やバスでは席を譲りましょう。
- 災害時などは、安全に避難できるように支援しましょう。



配布・問い合わせ先

社会福祉課障害福祉班(☎62-5351)